

第56期 決算のご報告

2014年4月1日～2015年3月31日

BUSINESS REPORT

JEM TODAY



 JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION
日本電子材料株式会社

証券コード 6855

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。2014年度（2014年4月1日～2015年3月31日）の事業の概況をご報告申し上げます。

2015年6月

代表取締役社長

風間 悦男

事業の経過および成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動や個人消費の弱さ等がみられましたが、雇用や所得環境の改善が続く中で、原油価格下落の影響や政府による各種政策の効果への期待を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの主たる事業分野である半導体市場は、ハイエンドスマートフォンの販売が好調に推移したことや、ミドルレンジやローエンドのスマートフォンも新興国を中心に市場が拡大したことに伴い、半導体メーカーの設備投資が進展する等、メモリーICを中心に回復傾向となりました。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、NAND型フラッシュメモリーやDRAM等、スマートフォン用に需要が高まっている半導体向けを中心に販売を強化した結果、売上面につきましては前連結会計年度を上回る結果となりました。利益面につきましても、売上高の増加に加え、円安による追い風や、繰延税金資産の回収可能性見直しに伴う法人税等調整額の計上等により、前連結会計年度を上回る結果となりました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高121億9千3百万円（前連結会計年度比24.4%増）、営業利益6億6千3百万円（前連結会計年度比261.9%増）、経常利益7億9千8百万円（前連結会計年度比271.4%増）、当期純利益7億8千8百万円（前連結会計年度比742.6%増）となりました。

株主の皆様へ

半導体市場は、デジタル家電やパソコンの需要低迷の影響を受ける一方で、スマートフォンの高機能化や新興国を中心とした市場の拡大、クラウドサービスの広がりによるデータセンター向けサーバー需要の伸び、ハイブリッドカーや電気自動車の普及等を背景に、緩やかな成長基調は維持されると予想しております。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、堅調な需要が見込まれるNAND型フラッシュメモリ向けに加え、DRAM向けへの拡販を中心に進めてまいります。また、利益面につきましては、開発費や設備投資等の先行費用の増加も見込まれますが、工場稼働率の向上や一層の原価低減により収益性向上に努めてまいります。

配当につきましては、2014年度は、1株あたり11円(中間4円、期末7円)となり、2015年度につきましては、年間14円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

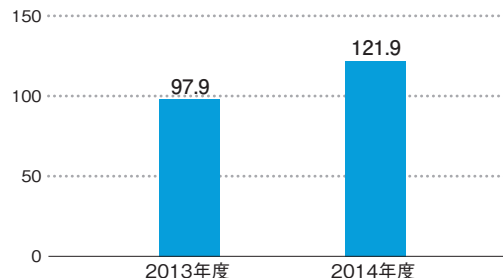
お知らせ

これまで、株主の皆様にはJEMTODAY(株主通信)を年4回お送りしておりましたが、今年度より年2回に変更させていただきます。詳細な決算情報のご確認につきましては、当社ホームページ(<http://www.jem-net.co.jp/>)に掲載いたします、決算短信および決算補足資料をご利用いただきますようお願い申し上げます。

業績の推移

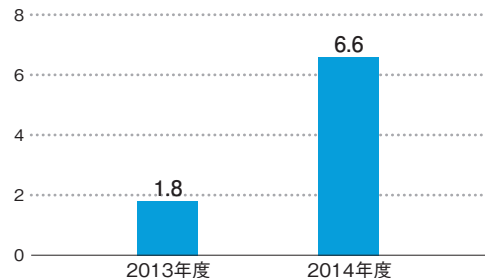
売上高

(単位:億円)



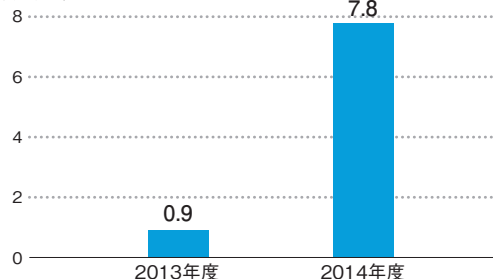
営業利益

(単位:億円)



当期純利益

(単位:億円)



※記載金額未満は切り捨てて表示しております。

半導体の品質を支える。

スマートフォン、タブレット端末、ハイブリッドカー等多くの製品を支えている半導体。

当社グループは、半導体の品質を支える上で必要不可欠なプローブカードの開発、製造、販売を行っております。

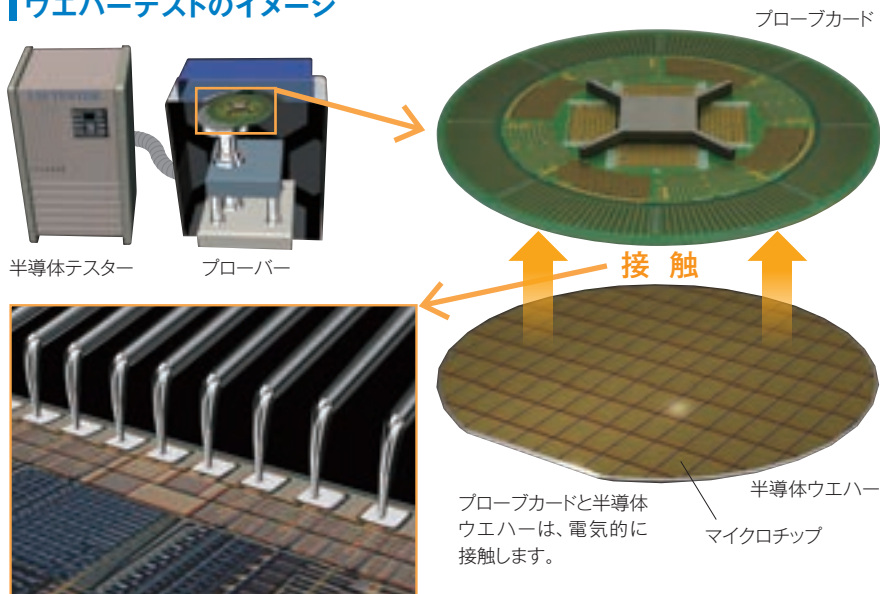
■ プローブカードの役割

プローブカードは、半導体の製造工程の中で、ウエハーテストとよばれる電気的な検査を行う工程で用いられます。

そして、半導体ウエハー上に作られたマイクロチップの電極に、最大数万本のプローブ（針）を接触させ、電気信号を半導体テスターに伝える重要な役割を担っております。

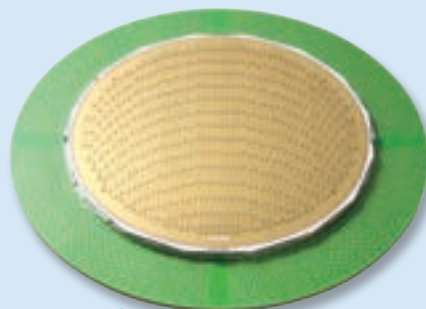
その為、優れた電気的特性やミクロンオーダーの組立精度が求められます。

■ ウエハーテストのイメージ

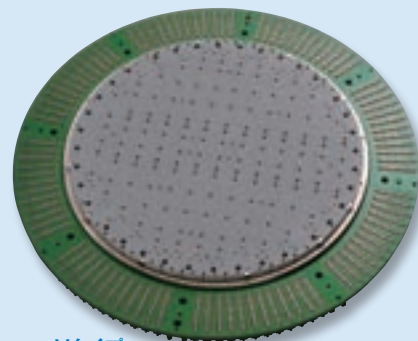


マイクロチップの電極にプローブ（針）が接触、半導体ウエハー側に電気信号を伝えます。

アドバンスプローブカード

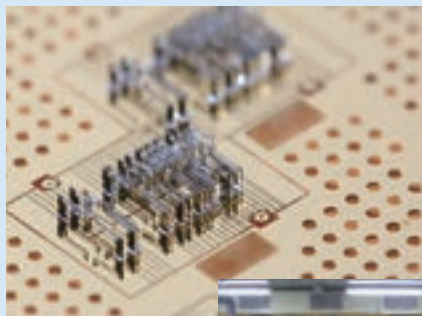


Mタイプ
プローブカード



Vタイプ
プローブカード

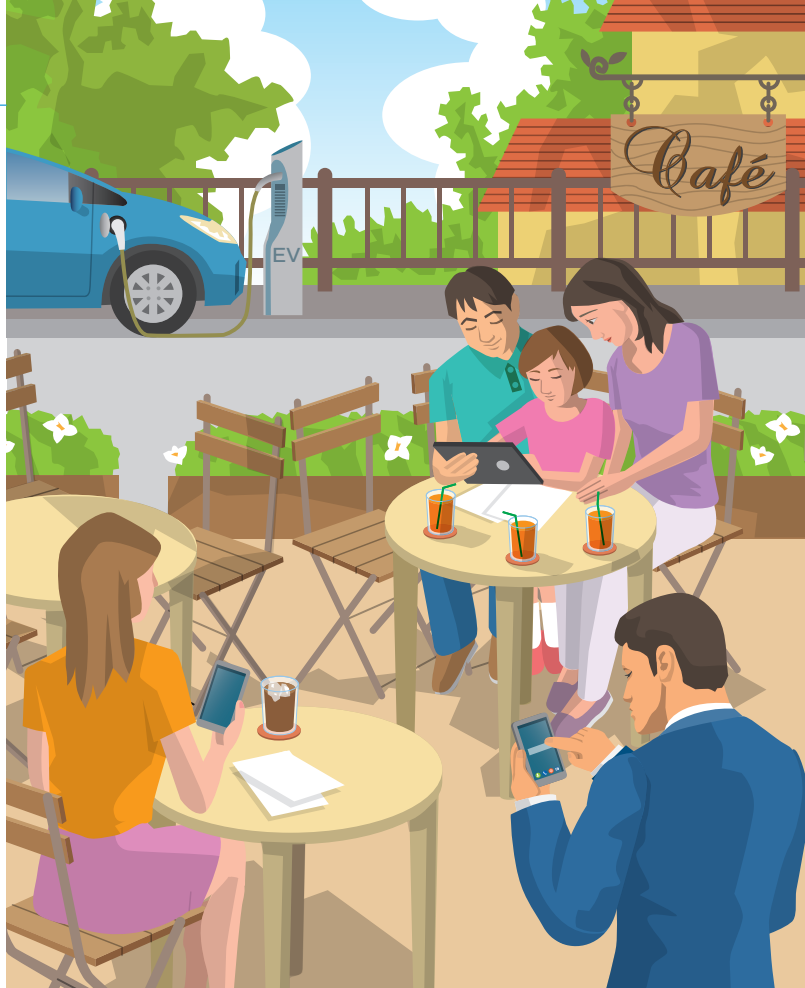
半導体ウエハー上に作られたマイクロチップを同時に多数測定することに優れた当社の主力製品です。スマートフォンにも搭載されている^{ディーラム}DRAMや^{ナンド}NAND型フラッシュメモリー等の検査に使われています。また、より多くのプローブを搭載し高密度なプローブカードを生産する為、MタイププローブカードにはMEMSと呼ばれる高度な技術も用いられています。



プローブ
(Mタイププローブカード)
プローブ(銀色の部品)の大きさは、横約1.5ミリ、厚さ約0.05ミリです。1枚のプローブカードには、数万本のプローブが実装されています。



MEMS製造



技術の開発と製品化によって 社会に貢献する。

半導体は、社会インフラを支えるIT基盤の中核技術として、また省エネルギーや環境に配慮した製品の基幹部品として、その重要性はますます高まっています。日本電子材料株式会社は1970年に日本で最初にプローブカードの製造を開始し、長年エレクトロニクス産業の成長に貢献してまいりました。そしてこれからも、プローブカードを通じて半導体の品質を支えるとともに、技術の開発と製品化によって、社会に貢献する企業であり続けます。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (2015年3月31日現在)	前連結会計年度 (2014年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	12,145	10,392
固定資産	3,142	2,965
有形固定資産	2,770	2,548
無形固定資産	121	108
投資その他の資産	250	308
資産合計	15,288	13,357
負債の部		
流動負債	3,542	2,704
固定負債	1,141	994
負債合計	4,684	3,699
純資産の部		
株主資本	10,256	9,556
資本金	983	983
資本剰余金	1,202	1,202
利益剰余金	8,086	7,385
自己株式	△ 15	△ 15
その他の包括利益累計額	250	△ 35
その他有価証券評価差額金	2	12
為替換算調整勘定	241	△ 55
退職給付に係る調整累計額	6	7
少数株主持分	96	137
純資産合計	10,604	9,658
負債・純資産合計	15,288	13,357

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)	前連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)
売上高	12,193	9,799
売上原価	8,634	6,864
売上総利益	3,559	2,934
販売費及び一般管理費	2,896	2,751
営業利益	663	183
営業外収益	160	63
営業外費用	25	31
経常利益	798	214
税金等調整前当期純利益	798	214
法人税等合計	63	161
少数株主損益調整前当期純利益	734	53
少数株主損失(△)	△ 53	△ 40
当期純利益	788	93

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (2014年4月1日から 2015年3月31日まで)	前連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,655	280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,631	14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 273	45
現金及び現金同等物に係る換算差額	141	250
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 107	590
現金及び現金同等物の期首残高	2,952	2,308
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	52
現金及び現金同等物の期末残高	2,844	2,952

株式事項

(2015年3月31日現在)

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	10,604,880株
株主数	5,662名

大株主

(2015年3月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
(有) 大久保興産	1,316千株	12.43 %
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	866	8.18
大久保和正	435	4.11
大久保英正	406	3.83
(株)三菱東京UFJ銀行	309	2.91
大久保昌男	290	2.73
古山陽一	260	2.45
日本マスタートラスト信託銀行(株)	224	2.11
日本電子材料社員持株会	191	1.81
明治安田生命保険相互会社	169	1.59

(注)持株比率は、自己株式(15,396株)を除いて計算しております。

会社概要

社名	日本電子材料株式会社
英訳名	JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION
住所	兵庫県尼崎市西長洲町2丁目5番13号 TEL.06-6482-2007 (代表)
設立	1960年4月6日
資本金	983,100千円
事業内容	●半導体検査用部品(プローブカード)の開発・製造・販売 ●電子管部品の製造・販売
株式市場証券コード	東京証券取引所市場第1部 6855

役員

(2015年6月25日現在)

代表取締役社長	風間悦男
取締役副社長	大久保和正
取締役	大澤茂巳
取締役	足立安孝
取締役	森隆一郎
取締役	坂田輝久
取締役	吉田裕尚
常勤監査役	竹原克尚
監査役	田村耕一
監査役	濱田幸和

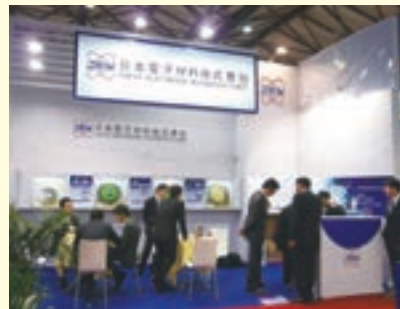
※取締役 吉田 裕は、社外取締役です。

TOPIC

「セミコン・チャイナ 2015」に出展

中国における半導体等の製造装置・部品材料・サービス関連の国際展示会「セミコン・チャイナ 2015」が、2015年3月17日～19日までの3日間、中国上海市の上海新国際博覧センターで開催され、当社も出展しました。中国は半導体市場において有数の消費国である一方、近年は生産面においても、後工程を中心に設備投資が積極的におこなわれています。

当社もたくさんのお客様をお迎えし、当社の製品や技術をアピールしました。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
基準日	定時株主総会 … 3月31日 剰余金の配当 … 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 ☎0120-094-777 (通話料無料) ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
公告の方法	日本経済新聞に掲載して行います。

- (注) 1. 株主様の住所変更、買取請求、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等へお問合せ下さい。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金に関するご照会などは三菱UFJ信託銀行にお問合せ下さい。



JAPAN ELECTRONIC MATERIALS CORPORATION

日本電子材料株式会社

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2丁目5番13号

<http://www.jem-net.co.jp/>